

## 活動報告

### ★COVID-19 院内感染対策研修(枚方市保健所)★

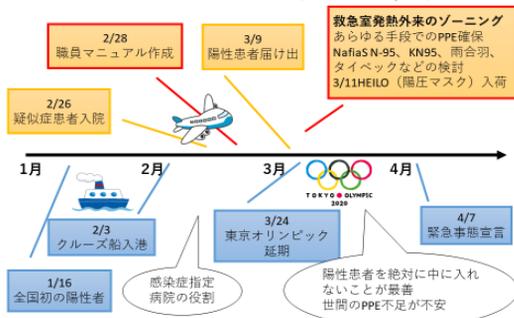
8月27日(木)14:30から市立ひらかた病院2講堂

枚方市保健所管内(25病院)の病院職員、三師会・市の関係者対象に「発熱外来・救急外来でのCOVID-19対策」について発表させていただきました。

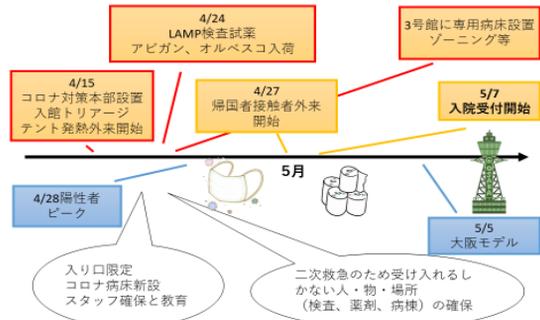
COVID-19発熱外来立ち上げから現在までをSeason1自衛と備えSeason2決意と整備Season3Withコロナ3期に分けて説明し、開業医の方々の対策に役立てていただくように具体的な対策などの写真を多くお示しました。アンケート結果は、ほとんどの参加者から「非常に参考になった。」と評価をいただきました。その他、市立ひらかた病院の感染管理の医師が感染病棟の状況、大阪府職員から大阪府の感染状況について発表がありました。

個人的な感想ですが、当院はやはり「指揮命令系統、情報共有、現場からの発信とやる気」が勝ってるんだなあと感じました。

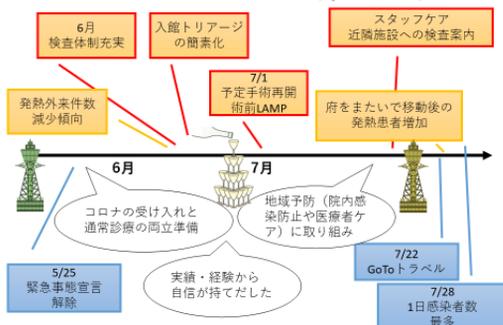
#### 👑 Season 1 自衛と備え (2月末～4/14)



#### 👑 Season 2 決意と整備 (4/15～5/7)



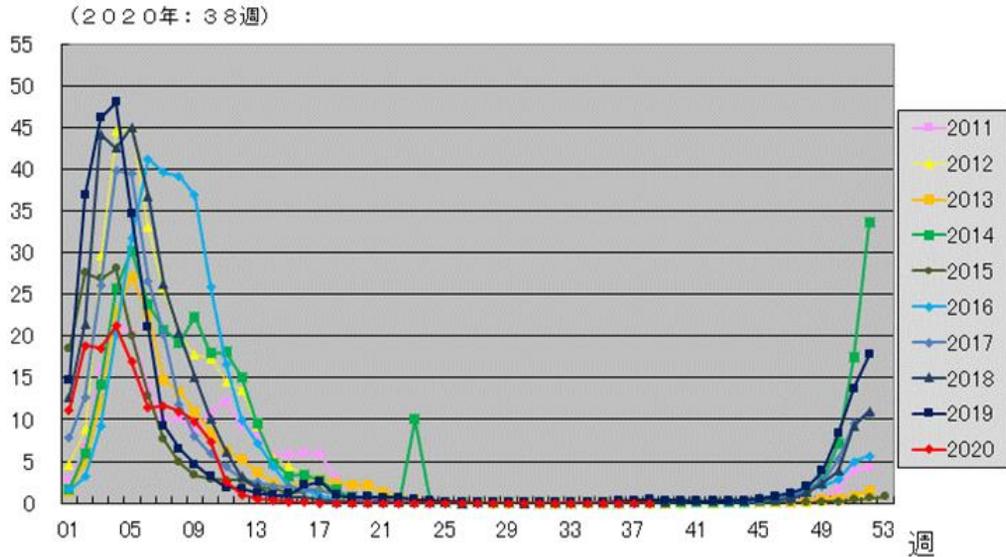
#### 👑 Season 3 Withコロナ (5/8～現在)





# 認定看護師の豆知識

## インフルエンザ定点あたり患者数 10年間の比較



インフルエンザは毎年冬になると流行します。そのため、「定点」と呼ばれる医療機関から毎週、インフルエンザと診断された患者さんが何人いたのかを報告しています。定点当たりの報告が10を超えた段階で「インフルエンザが流行」と報道されます。定点当たりの報告が40を超えてしまうと、インフルエンザで受診する人が増えすぎて、医療需給がひっ迫する恐れがあります。大体12月ごろから流行が始まり、3月の下旬から4月ごろに流行が収まっています。

2020年は暖冬や、COVID-19の影響でマスクの着用や手指衛生が行われたこと、また、検体採取のリスクから、検査数が減っていたことなどから、2018年2019年よりも患者数が少なかったのではないかとされています。

今年度はインフルエンザとCOVID-19の同時流行の恐れもあります。引き続きマスクの着用や手指衛生に注意していきましょう。

感染管理認定看護師 篠原晃子

### 各分野電話番号



救急看護: 村上 8863

慢性心不全看護: 原谷 8394

感染管理: 矢田 8623

皮膚排泄ケア: 大西 8397

認知症看護: 藤原 8667

集中ケア: 水本 8872

### 病棟ごとの勉強会受付中!

日常の看護に関する疑問や不安など、認定看護師にご相談ください! 病棟に出向いての勉強会も受け付けています!

**相談お待ちしております!**

